

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



久美浜学園保幼小中一貫教育

久美浜学園ホームページ：各学校園所の様子を掲載、週4回更新を目指します。
「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能

久美浜学園事務局R4.3.9.No.11
(☎82-0079(久美浜中内))

3月、今年度もわずかになりました。

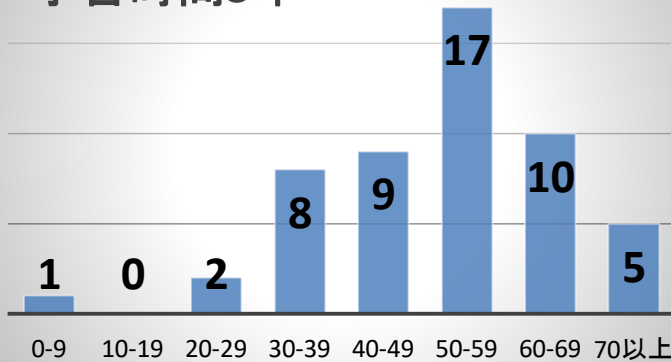
2月は、思わぬ大雪となりました。ようやく春の兆しがおとずれる3月、少しずつ暖かくなってきました。年度の締めくくりの時期であり、新しい学年をむかえる準備の時期でもあります。

第3回家庭学習がんばり週間のまとめ

1/14～1/20まで取り組んでいただきました。できた〇の総数、園所は168人8項目で8,134個、小学校は358人5項目で10,409個と頑張ってもらいました。特に、園所では、歯磨き（仕上げ磨き）と話をする（聞く）は99～95%とほぼ完璧、読み聞かせやテレビを消すも80%とかなり高くなっています。小学校では、学習時間、進んで学習、テレビを消すが、ほぼ90%の達成率でした。

今回は中学校の取組結果を紹介します。中学校では、この期間は評価テスト（中3は最後のテスト週間）になります。3学期が始まった7日から21日まで15日間の家庭学習を取り組みます。時間数や学習内容、メディアをコントロールできているかなどをチェックします。

学習時間3年



今回、3年生は驚異的な学習時間を記録しました。受験前でもあり、中学校最後のテスト週間でもありということだったのででしょうか。15日の点検で平均51.4時間、1日あたり3.4時間を続けました。

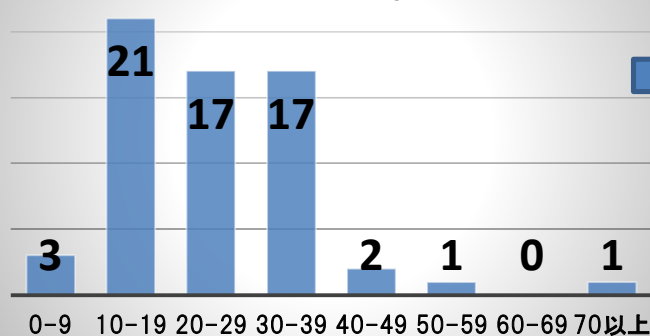
〇「班のみんなと約束した」と何時間も机に向かい頑張れました。とても班の絆を感じました。みなさん、ありがとうございます。くじけず頑張れ。

これはお母さんのコメントです。班ごとに集計して今までずっと学習時間を追求してきた3年生です。

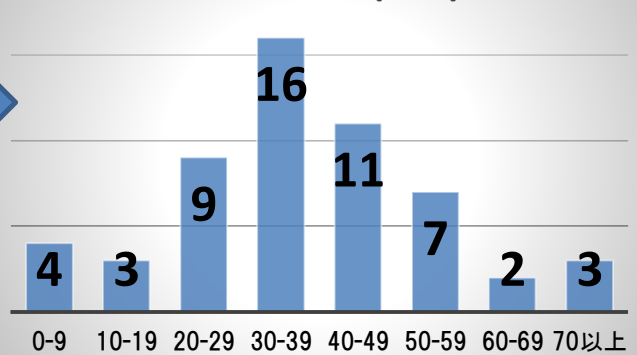
こちらもお母さんのコメントです。子どもの頑張る姿に元気をもらっているとのこと、すごいですね。

〇今までの定期テスト、毎回毎回精一杯力を出し全力でチャレンジしている姿を見てきました。そんな姿を見て、こちらが元気をいつも貰っています。前向きに諦めない、とても素晴らしいと思います。受験も今まで通り攻めていこう。家族みんな、いつも応援しているよ。

学習時間1年(1月評価テスト)



学習時間1年(2月)期末テスト



1月評価テストは満足できなかった1年生。2月9日から始めた17日間の学習時間調べ、みんなで奮起したようです。平均37時間、1日あたり2.4時間を達成しました。毎日学習時間を集計していた担任の先生が、取組の半ばに職員室で「やった、平均2時間を超えた」と喜んでおられる場面がありました。

時間よりも内容が大事と言われる方もおられるでしょう。しかし、「量は質に転嫁」します。一定の量がないと質は生まれません。また、中学生は定期テストが学期2回もあります。粘り強く家庭学習を続けることが大切です。

1/2成人式（小4）、立志式（中2）、節目を迎え新たな決意を



10歳、そして、昔でいう元服は、人生の中でも節目の時になります。自己の成長を確かめ、将来について考えるととても大切な時です。学園として、毎年、行っている式です。今年、保護者の参観はできないので、タブレットでビデオに録画し、家で見てもらいます。2月になって少しずつ準備して、式を完成させていきました。

節分豆まき、ひな祭り、季節感いっぱいのお園所行事

ひな祭り会は各学年ごとに実施されていました。感染予防を考え、各園所ごとに工夫された取組になりました。



久美浜保育所



すごい鬼が登場。果敢に立ち向かう子。ひな祭りは雛あられ集めゲーム。



こうりゅう虹保育園



かぶと山
こども園



鬼のお面を制作。先生のお雛様が登場し子どもたちは大喜び。



窓の外に鬼が登場。豆をまいて追い払う子どもたち。たいよう組がお内裏様とお雛様になって整列。

SDGsの取組で、ドライヤーや体温計を町内の施設に寄贈



中学校の生徒会が、SDGsの取組で集めたアルミ缶の収益金で、ヘアドライヤーや非接触型体温計を購入し、福祉施設に寄贈しました。アルミ缶は、生徒会を中心に1年間で1.9万本を集めました。取組のまとめとして、贈呈式ができたことは、生徒にとってもよかったと思います。ペットボトルキャップや子ども服の回収については、それぞれの団体から感謝状をいただきました。